

追加型投資信託「米国ハイイールド債券ファンド」 「みずほライフプランファンド」の取扱開始について

株式会社みずほ銀行(頭取：西堀 利)は、追加型投資信託「米国ハイイールド債券ファンド」および「みずほライフプランファンド」の取り扱いを開始します。両ファンドを商品ラインアップに加えることにより、多様化するお客さまの資産運用ニーズにお応えします。

各ファンドの主な特色は、以下のとおりです。

1. 米国ハイイールド債券ファンド

- ・主として円建て外国投資信託を通じて、米ドル建ての高利回り事業債（ハイイールド債）に実質的に投資を行います。
- ・米ドル建てのハイイールド債を主要投資対象とする円建て外国投資信託「L A U Sハイイールドボンドファンド（各クラス）」と、円建ての国内籍投資信託「MHAM短期金融資産マザーファンド」を投資対象とするファンド・オブ・ファンズ方式で運用します。
- ・為替変動リスクが異なる5本のファンド（円コース、米ドルコース、豪ドルコース、南アフリカランドコース、ブラジルレアルコース）から選択いただけます。
- ・原則として、毎月、収益分配を行うことを目指します。ただし、分配対象収益が少額の場合には、分配を行わないことがあります。
- ・円建て外国投資信託について、ハイイールド債の運用はロード・アベット・アンド・カンパニー エルエルシーが行います。

2. みずほライフプランファンド

- ・主として、以下のマザーファンド受益証券への投資を通じて、国内外の株式および公社債に投資を行います。
MHAM T O P I Xマザーファンド、MHAM外国株式インデックスマザーファンド、MHAM外国債券インデックスマザーファンド、MHAM国内短期国債インデックスマザーファンド
- ・実質組入外貨建資産に対し、原則として為替ヘッジを行いません。
- ・資産配分比率は、各ファンドの投資方針等に基づき最適な配分比率となるよう決定し、原則として年1回見直しを行います。
- ・「成長コース」および「安定成長コース」は年2回、「安定コース」は年6回決算を行い、それぞれの収益分配方針に基づいて分配を行うことを目指します。ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行わないことがあります。
- ・イボットソン・アソシエイツ・ジャパンの助言に基づいて、資産配分比率を決定します。

「米国ハイイールド債券ファンド」は実質的に海外の公社債を主な投資対象とし、「みずほライフプランファンド」は実質的に国内外の株式・債券を主な投資対象としますので、どちらのファンドについても、組入資産の価格の下落や組入資産の発行体等の収益性悪化および資金繰りの悪化等の影響により、基準価額が下落し、損失が生じることがあります。また、為替の変動により損失が生じることがあります。したがって、お客さまの投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失が生じ、投資元金を割り込むことがあります。また、お客さまにご負担いただく手数料があります。なお、手数料の種類等を含めた概要は添付資料 および でご確認いただき、くわしい商品内容は、当行店頭や投資信託説明書（目論見書）および目論見書補完書面などでご確認ください。

当行では、今後ともお客さまに一層ご満足いただけるよう積極的に商品・サービスの拡充に取り組んでまいります。

株式会社みずほ銀行

登録金融機関 関東財務局長（登金）第3号
加入協会 日本証券業協会、社団法人金融先物取引業協会

下記の事項は、「米国ハイイールド債券ファンド」をお申し込みされるお客さまに、あらかじめご確認いただきたい重要な事項としてお知らせするものです。

お申し込みの際には、下記の事項および投資信託説明書（目論見書）および目論見書補完書面の内容をよくお読みください。

記

■当ファンドに係るリスクについて

当ファンドは実質的に海外の公社債を主な投資対象としますので、組入資産の価格の下落や組入資産の発行体等の収益性悪化および資金繰りの悪化等の影響により、基準価額が下落し、損失が生じることがあります。また、為替相場の変動により損失が生じることがあります。したがって、お客さまの投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失が生じ、投資元金を割り込むことがあります。

ファンドの基準価額の変動要因としては、主に以下のようなものがあります。くわしくは投資信託説明書（目論見書）の「投資リスク」および目論見書補完書面を必ずご確認ください。

「信用リスク」、「為替変動リスク」、「金利変動リスク」、「流動性リスク」、「カントリーリスク」等

■当ファンドに係る手数料等について

ご購入時から換金・償還までの間に、お客さまに直接または間接にご負担いただく費用は、次のとおりです。

(1) 直接ご負担いただく費用

時 期	項 目	費用・税金	
取得申込時	申込手数料	お申込金額に応じて、以下に定める手数料率を購入価額（＊）に乗じた金額	
		お申込金額	手数料率
		1 億円未満	3.15%（税込）
		1 億円以上 5 億円未満	2.10%（税込）
		5 億円以上	1.05%（税込）
換金時（解約請求）	信託財産留保額	解約受付日の翌営業日の基準価額に対して 0.3%	

（＊）取引時に適用される価額は以下のとおりです。

購入価額	取得申込受付日の翌営業日の基準価額
解約価額	解約受付日の翌営業日の基準価額から信託財産留保額を差し引いた価額

(2) 間接的にご負担いただく（ファンドから支払われる）費用

時 期	項 目	費用・税金
毎日	信託報酬	・ 当ファンドの信託報酬率は、 純資産総額に対して年率 0.924%（税込） ・ その他に、投資対象であるケイマン籍外国投資信託の報酬として年率 0.695% 程度の信託報酬がかかります。
随時	その他費用	監査費用、売買委託手数料等 詳細は投資信託説明書（目論見書）をご確認ください。

当該手数料・費用等の上限額および合計額については、お申込み金額や保有期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

当ファンドに係る費用・税金の詳細については、投資信託説明書（目論見書）をご覧ください。

（2009 年 10 月 15 日現在）

■商品概要 くわしくは、当行店頭や投資信託説明書（目論見書）および目論見書補完書面でご確認ください。

商 品 分 類	追加型投信 / 海外 / 債券
委 託 会 社	みずほ投信投資顧問
受 託 会 社	みずほ信託銀行（再委託：資産管理サービス信託銀行）
販 売 会 社	みずほ銀行、みずほインベスターズ証券
主 な 投 資 対 象	主として円建て外国投資信託を通じて、米ドル建ての高利回り事業債（ハイイールド債）に実質的に投資を行います。
ペ ン チ マ ー ク	なし
フ ァ ン ド の 特 色 お よ び 投 資 方 針	南アフリカランドコース、ブラジルリアルコースについては、通常のファンドに比べ、相対的にリスクが高く、ご留意いただきたい事項があるファンドですので、みずほ銀行では原則として株式または投資信託（除くMMF、中期国債ファンド、国内公社債投信）への投資経験が1年以上ある方に販売を限定しております。 ・米ドル建てのハイイールド債を主要投資対象とする円建て外国投資信託「L A U S ハイイールドボンドファンド（各クラス）」と、円建ての国内籍投資信託「M H A M 短期金融資産マザーファンド」を投資対象とするファンド・オブ・ファンズ方式で運用します。 ・為替変動リスクが異なる5本のファンド（円コース、米ドルコース、豪ドルコース、南アフリカランドコース、ブラジルリアルコース）から選択いただけます。 ・原則として、毎月、収益分配を行うことを目指します。ただし、分配対象収益が少額の場合には、分配を行わないことがあります。 ・円建て外国投資信託について、ハイイールド債の運用はロード・アベット・アンド・カンパニー エルエルシーが行います。
主 な 投 資 制 限	投資信託証券への投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への直接投資は行いません。
主 な リ ス ク	信用リスク、為替変動リスク、金利変動リスク、流動性リスク、カントリーリスク等
当 初 申 込 期 間	平成21年10月15日～平成21年10月29日
継 続 申 込 期 間	平成21年10月30日以降毎営業日
信 託 設 定 日	平成21年10月30日
信 託 期 間	平成21年10月30日～平成26年10月14日
決 算 お よ び 収 益 分 配	毎月12日（ただし、休業日の場合は翌営業日） 第3期以降の毎決算日に、収益分配方針に基づいて収益分配を行います。ただし、必ずしも分配を行うものではありません。 第3期決算日は平成22年1月12日です。
元 本 単 位	当初1口あたり1円
購 入 ・ 換 金 申 込 期 間	毎営業日可（ただし、海外休業日を除く）
購 入 換 金 の 締 切 時 間	午後3時（半日営業日は午前11時）
購 入 単 位	分配金受取コース・分配金再投資コース共に ・店頭：20万円以上1円単位 ・みずほダイレクト〔インターネットバンキング〕、みずほダイレクト〔テレホンバンキング〕：1万円以上1円単位 ・みずほ積立投信：1万円以上1千円単位
購 入 時 の 価 額	当初申込期間：1口あたり1円 継続申込期間：申込受付日の翌営業日の基準価額
換 金 単 位	分配金受取コース・分配金再投資コース共に 1口単位 買取請求の取扱いも可能です
換 金 時 の 価 額	換金受付日の翌営業日の基準価額から信託財産留保額を差し引いた価額
換 金 代 金 の 支 払	換金（解約）請求受付日から起算して7営業日目に指定預金口座へ入金

注）当ファンドに係る手数料等については、前項「当ファンドに係る手数料等について」をご覧ください。

- 投資信託は預金・金融債・保険契約ではありません。投資信託は預金保険・保険契約者保護機構の対象ではありません（ただし、お預かりした円資金は、信託設定前は預金保険の対象となります）。
- 登録金融機関が取り扱う投資信託は投資者保護基金の規定による支払いの対象ではありません。
- みずほ銀行は投資信託の販売会社であり、投資信託の設定・運用は委託会社（外国籍投資信託の場合には管理会社）が行います。投資信託の運用による利益および損失は投資信託をご購入されたお客さまに帰属します。
- 一部の投資信託には、信託期間中に中途換金できないものや、換金可能日時があらかじめ制限されているものがあります。
- 投資信託をご購入の際は必ず投資信託説明書（目論見書）および目論見書補完書面をご覧ください。投資信託説明書（目論見書）および目論見書補完書面はみずほ銀行の本支店および一部の出張所の窓口にご用意しております。

（2009年10月15日現在）

下記の事項は、「みずほライフプランファンド」をお申し込みされるお客さまに、あらかじめご確認いただきたい重要な事項としてお知らせするものです。

お申し込みの際には、下記の事項および投資信託説明書（目論見書）および目論見書補完書面の内容をよくお読みください。

記

■当ファンドに係るリスクについて

当ファンドは実質的に国内外の株式・債券を主な投資対象としますので、組入資産の価格の下落や組入資産の発行体等の収益性悪化および資金繰りの悪化等の影響により、基準価額が下落し、損失が生じることがあります。また、為替の変動により損失が生じることがあります。したがって、お客さまの投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失が生じ、投資元金を割り込むことがあります。

ファンドの基準価額の変動要因としては、主に以下のようなものがあります。くわしくは投資信託説明書（目論見書）の「投資リスク」および目論見書補完書面を必ずご確認ください。

「資産配分リスク」、「株価変動リスク」、「金利変動リスク」、「為替変動リスク」等

■当ファンドに係る手数料等について

ご購入時から換金・償還までの間に、お客さまに直接または間接にご負担いただく費用は、次のとおりです。

(1) 直接ご負担いただく費用

時 期	項 目	費用・税金	
取得申込時	申込手数料	お申込金額に応じて、以下に定める手数料率を購入価額（＊）に乗じた金額	
		お申込金額	手数料率
		1 億円未満	1.575%（税込）
		1 億円以上	0.7875%（税込）
換金時（解約請求）	信託財産留保額	ありません	

（＊）取引時に適用される価額は以下のとおりです。

購入価額	取得申込受付日の翌営業日の基準価額
解約価額	解約受付日の翌営業日の基準価額

(2) 間接的にご負担いただく（ファンドから支払われる）費用

時期	項 目	費用・税金
毎日	信託報酬	純資産総額に対して
		[成長コース] 年率 0.945%（税込）
		[安定成長コース] 年率 0.630%（税込）
		[安定コース] 年率 0.630%（税込）
随時	その他費用	監査費用、売買委託手数料等 詳細は投資信託説明書（目論見書）をご確認ください。

当該手数料・費用等の上限額および合計額については、お申込み金額や保有期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

当ファンドに係る費用・税金の詳細については、投資信託説明書（目論見書）をご覧ください。

（2009年10月15日現在）

■ **商品概要** くわしくは、当行店頭や投資信託説明書（目論見書）および目論見書補完書面でご確認ください。

商 品 分 類	追加型投信 / 内外 / 資産複合
委 託 会 社	みずほ投信投資顧問
受 託 会 社	みずほ信託銀行（再委託：資産管理サービス信託銀行）
販 売 会 社	みずほ銀行
主 な 投 資 対 象	主として各マザーファンド受益証券への投資を通じて、国内外の株式および公社債に実質的に投資を行います。
ペ ン チ マ ー ク	なし
フ ァ ン ド の 特 色 お よ び 投 資 方 針	・主として、以下のマザーファンド受益証券への投資を通じて、国内外の株式および公社債に投資を行います。 MHAM TOPIXマザーファンド、MHAM外国株式インデックスマザーファンド、MHAM外国債券インデックスマザーファンド、MHAM国内短期国債インデックスマザーファンド ・実質組入外貨建資産に対し、原則として為替ヘッジを行いません。 ・資産配分比率は、各ファンドの投資方針等に基づき最適な配分比率となるよう決定し、原則として年1回見直しを行います。 ・「成長コース」および「安定成長コース」は年2回、「安定コース」は年6回決算を行い、それぞれの収益分配方針に基づいて分配を行うことを目指します。ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行わないことがあります。 ・イボットソン・アソシエイツ・ジャパンの助言に基づいて、資産配分比率を決定します。
主 な 投 資 制 限	株式への実質投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。
主 な リ ス ク	資産配分リスク、株価変動リスク、金利変動リスク、為替変動リスク等
当 初 申 込 期 間	平成21年10月15日～平成21年11月16日
継 続 申 込 期 間	平成21年11月17日以降毎営業日
信 託 設 定 日	平成21年11月17日
信 託 期 間	無期限
決 算 お よ び 収 益 分 配	【成長コース】および【安定成長コース】 1月、7月の各15日（ただし、休業日の場合は翌営業日） 第2期以降の毎決算日に収益分配方針に基づいて分配を行います。ただし、必ずしも分配を行うものではありません。第2期決算日は平成22年7月15日です。 【安定コース】 1月、3月、5月、7月、9月、11月の各15日（ただし、休業日の場合は翌営業日） 第2期以降の毎決算日に収益分配方針に基づいて分配を行います。ただし、必ずしも分配を行うものではありません。第2期決算日は平成22年3月15日です。
元 本 単 位	当初1口あたり1円
購 入 ・ 換 金 申 込 期 間	毎営業日可（ただし、海外休業日を除く）
購 入 換 金 の 締 切 時 間	午後3時（半日営業日は午前11時）
購 入 単 位	分配金受取コース・分配金再投資コース共に ・店頭：20万円以上1円単位 ・みずほダイレクト〔インターネットバンキング〕、みずほダイレクト〔テレホンバンキング〕：1万円以上1円単位 ・みずほ積立投信：1万円以上1千円単位
購 入 時 の 価 額	当初申込期間：1口あたり1円 継続申込期間：申込受付日の翌営業日の基準価額
換 金 単 位	分配金受取コース・分配金再投資コース共に 1口単位 買取請求の取扱いも可能です
換 金 時 の 価 額	換金受付日の翌営業日の基準価額
換 金 代 金 の 支 払	換金(解約)請求受付日から起算して5営業日目に指定預金口座へ入金

注）当ファンドに係る手数料等については、前項「当ファンドに係る手数料等について」をご覧ください。

- 投資信託は預金・金融債・保険契約ではありません。投資信託は預金保険・保険契約者保護機構の対象ではありません（ただし、お預かりした円資金は、信託設定前は預金保険の対象となります）。
- 登録金融機関が取り扱う投資信託は投資者保護基金の規定による支払いの対象ではありません。
- みずほ銀行は投資信託の販売会社であり、投資信託の設定・運用は委託会社（外国籍投資信託の場合には管理会社）が行います。投資信託の運用による利益および損失は投資信託をご購入されたお客さまに帰属します。
- 一部の投資信託には、信託期間中に中途換金できないものや、換金可能日時があらかじめ制限されているものもあります。
- 投資信託をご購入の際は必ず投資信託説明書（目論見書）および目論見書補完書面をご覧ください。投資信託説明書（目論見書）および目論見書補完書面はみずほ銀行の本支店および一部の出張所の窓口にご用意しております。

（2009年10月15日現在）